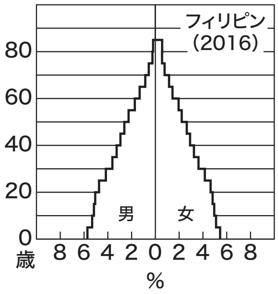
第 11 講 【系統地理編】人口，人口問題
PART 3 人口問題

Chapter 1　発展途上国の人口問題

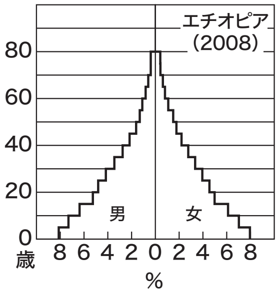
目標
発展途上国で出生率が高い，主な要因を理解しよう。
人口増加に伴い，発展途上国で起こっている問題を理解しよう。

1　発展途上国の人口動態

・**経済レベル**と**人口増加率**には大きな相関があり，一般に**発展途上国**は人口増加率が**高く**〔　　　　　　　　〕の傾向にある。
・サハラ以南アフリカの特に経済レベルの低い国では，いまだに〔　　　　　　　　〕型の人口動態が見られることも。



ピラミッド型

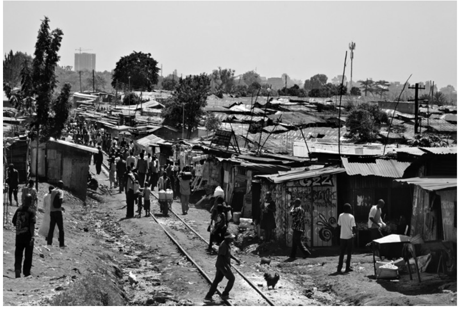


富士山型

2　発展途上国の出生率

・発展途上国の，特に**農村部**では子どもを〔　　　　　　〕と見なす考え方が根強い。
・〔　　　　〕が行きわたらず，避妊に関する知識が浸透していない。
　→**出生率**の高い状態が続く。
・人口増加の結果，**食料不足**や**土地・エネルギー**の奪い合いも発生しており，土地の確保をめぐり，〔　　　　〕**問題**や**都市問題**も生じている。

エチオピアのマーケット



ナイロビのスラム

3 発展途上国の死亡率

・特に経済レベルの低い段階では，**死亡率**が高い。先進国と比較すると，現在も**乳幼児死亡率**が高く，**平均寿命**も短い傾向にある。

→住環境・衛生環境の悪さに起因する［　　　　　　　　］などの**感染症**の蔓延。

→医療サービスの不足。

→［　　　　　　］など**異常気象**による食料不足。

・**経済成長**に伴い**衛生環境**や**栄養状態**，**医療体制**が改善されると，平均寿命が伸びて死亡率が低下する。

→出生率は高いまま維持されるため，人口増加率が極めて高い状態となる（人口爆発）。

＜発展途上国と日本の出生率・死亡率（2020 年）＞

国	出生率（‰）	死亡率（‰）	乳幼児死亡率（‰）	平均寿命（歳）
ガーナ	29.0	7.2	33.9	64.1
バングラデシュ	17.9	5.5	25.6	72.6
ベトナム	16.5	6.4	15.9	75.4
ペルー	17.8	5.6	10.3	76.7
日本	7.0	11.1	1.8	84.4

（『データブック オブ・ザ・ワールド 2022』により作成）

まとめ

子どもを労働力と見なす考え方が根強く，また避妊についての知識が十分提供されないため。

食料不足や土地・エネルギーの奪い合い，環境問題や都市問題など。

Chapter 2　先進国の人口問題

目標
先進国で出生率が低い理由を理解しよう。
人口が減少すると，国の経済にどのような影響があるか，考えよう。

1　先進国の人口動態

・経済発展を遂げ，社会的成熟期を迎えた**先進国**の多くでは，現在人口増加率の**低い**，**少産少死**の状態が続いている。少子高齢化の進行が顕著な一部の国では，**少産多死**の状態に。

・日本では明治時代以降，〔　　　　　　　　〕となって人口が増加したが，戦後・**高度経済成長期**に女性の社会進出が進んだ結果，〔　　　　〕**率**が下降。

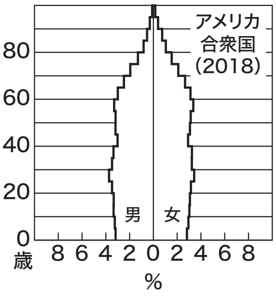
　→現在日本は，**死亡率**が**出生率**を上回り，人口は**減少傾向**にある。

・先進国の中には，〔　　　　〕の受け入れに積極的な国もあり，**社会増加率**の高い国もある。

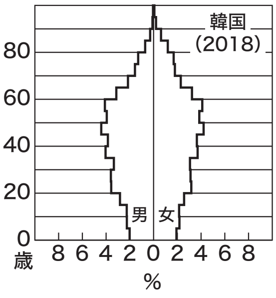
＜先進国の出生率・死亡率（2019 年）＞

国	出生率（‰）	死亡率（‰）	合計特殊出生率	平均寿命（歳）
アメリカ合衆国	11.4	8.7	1.71	78.8
フランス	11.2	9.1	1.87	82.6
日本	7.0	11.1	1.36	84.4
韓国	5.9	5.7	0.92	83.2
（参考）ポーランド	9.9	10.8	1.42	77.9

（『データブック オブ・ザ・ワールド 2022』により作成）



釣鐘型



つぼ型

2 先進国の出生率

・先進国では，**出生率**の**低い**状態が続いている。

→子育てにおける**経済的負担**の増加。

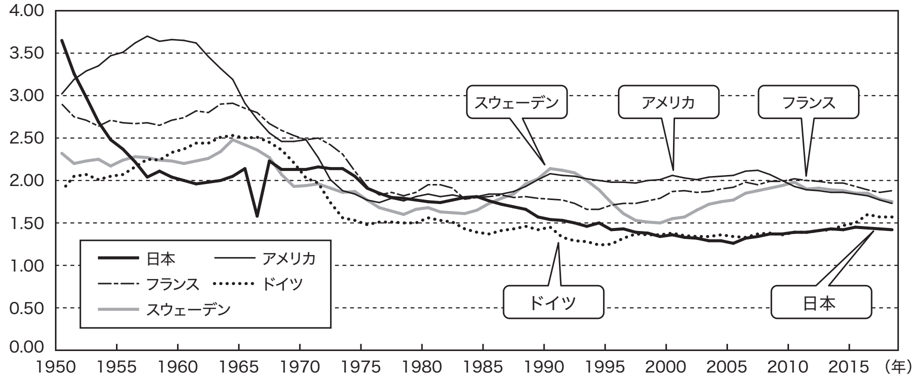
→女性の社会進出や，**晩婚**・〔　　　　〕をはじめとする多様な**ライフプラン**の選択が可能。

・先進国では，出生率に加え〔　　　　　　　　　　〕も低下傾向。

→**合計特殊出生率**：1人の女性が一生の間に産む子どもの数の平均を示すと考えられている。先進国では，**人口維持水準**である〔　　　〕を大きく割り込み，1.5を下回る国も多い。

・少子化が進むことで，次世代の出産件数がさらに減り，人口減少が加速する。

→〔　　　　　　　〕が減少し，**産業が衰退・経済規模が縮小**していく可能性もある。



内閣府「令和2年版 少子化社会対策白書」により作成

主な国の合計特殊出生率の変化

3 先進国の死亡率

・経済レベルの高い先進国では，原則として**死亡率**が**低い**。

→一般的に**衛生環境**が良く**医療水準**が高いため乳幼児死亡率が低く，**平均寿命**が〔　　　　〕。一方で高齢化も進行するため，次第に**死亡率**は**上昇**する。

→老年人口の割合が**7%**以上になると〔　　　　　　　　〕と呼ばれ，**14%**以上になると**高齢社会**，**21%**以上になると**超高齢社会**といわれる。

・高齢者の増えた社会では，**経済機能**の維持，若年層の**税金負担**などが課題となる。

まとめ

女性の社会進出や多様なライフプランなど，子どもを持つこと以外の選択肢が多いため。

労働人口が減少することで，産業が衰退，国の経済規模が縮小する。

第11講 PART3 確認問題

1 多産多死型の人口動態が見られる地域はどこか。

① インド，バングラデシュなど，南アジアの国
② インドネシア，タイなど，東南アジアの国
③ アルジェリア，リビアなど，北アフリカの国
④ ナイジェリア，モザンビークなど，サハラ以南アフリカの国

2 発展途上国の出生率に関連して述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 子どもを労働力と見なす考え方が根強い地域では，出生率が低い傾向にある。
② 教育が行きわたらず，避妊に関する知識が浸透しない。
③ 人口増加の結果，食料不足や土地・エネルギーの奪い合いが発生している。
④ 食料や土地を確保するため，環境問題や都市問題も生じている。

3 発展途上国の死亡率に関連して述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 発展途上国では，感染症の蔓延により，現在も先進国と比較して乳幼児死亡率が高い。
② 発展途上国では食料不足もあり，平均寿命が短い傾向にある。
③ 衛生環境・栄養状態が改善すると，平均寿命が伸び，死亡率も低下する。
④ 一般に発展途上国では死亡率が高く，ベトナムは日本よりも死亡率が高い。

4 次の４か国のうち，乳幼児死亡率が最も高い国はどこか。

① ガーナ　② 日本
③ バングラデシュ　④ ベトナム

5 日本の人口動態について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 明治時代以降，多産少死となって人口が増加した。
② 戦後，女性の社会進出が進み，出生率が下降している。
③ 現在は少産多死の状態であり，人口は微増傾向にある。
④ 日本の人口動態を示す人口ピラミッドは，つぼ型である。

6 合計特殊出生率について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 合計特殊出生率は，１人の女性が一生の間に産む子どもの数の平均を示すと考えられる。
② 人口維持水準である合計特殊出生率は，2.1 である。
③ 先進国では，合計特殊出生率が 1.5 を下回る国もある。
④ 日本は，先進国の中では合計特殊出生率が高い方である。

7 次の４か国のうち，合計特殊出生率が**最も低い国**はどこか。

① 日本　② 韓国
③ フランス　④ アメリカ合衆国

8 超高齢社会とは，老年人口の割合が何％以上の社会のことをいうか。

① ７％　② 14%
③ 21%　④ 28%

第 11 講　PART 3　確認問題 解答

1 解答：④　**サハラ以南アフリカの国**には，特に経済発展が後れている国が多く，**多産多死型**の人口動態を示す国が見られる。

2 解答：①　子どもを労働力と見なす考え方が根強い地域では，**出生率が高い**傾向にある。

3 解答：④　65 歳以上の老年人口が全人口の 30％近くを占める日本は世界的に見て**死亡率**が高い国であり，**日本の方がベトナムよりも死亡率が高い**。

4 解答：①　**ガーナ**は衛生環境・栄養状態が悪い状態にあり，乳幼児死亡率が特に高い。

5 解答：③　現在の日本は死亡率が出生率を上回り，**人口減少**が始まっている。

6 解答：④　日本の合計特殊出生率は 1.36（2019 年）であり，移民が多いアメリカ合衆国，育児制度が充実しているフランスなどと比較して**合計特殊出生率は低い**。

7 解答：②　**韓国**の合計特殊出生率は 0.92（2019 年）であり，世界の中でも合計特殊出生率が低い国の一つである。その背景には，激しい受験競争や就職難があるとされる。

8 解答：③　**超高齢社会**は**老年人口の割合**が **21％以上の社会**をいい，日本は超高齢社会である。